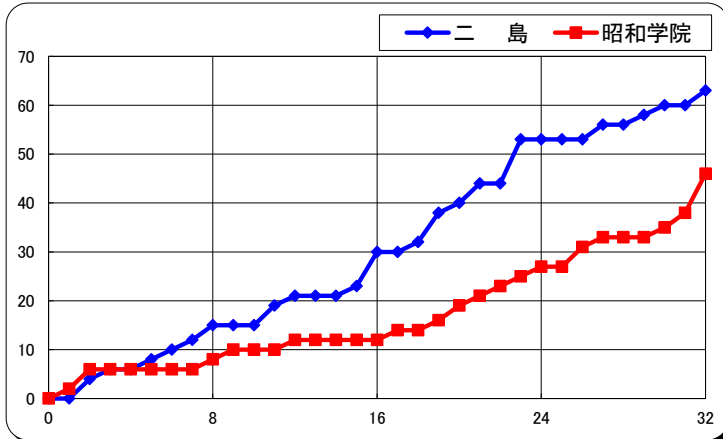




THE 44th ALL ALL JAPAN
Jr HIGH SCHOOL

大会名	平成26年度全国中学校体育大会 第44回 全国中学校バスケットボール大会																				
会場	丸亀市民体育館																				
日時	平成26年8月23日(土) 9:30																				
コート	Aコート 第1試合																				
カテゴリー	女 予選リーグ I																				
主審	加藤 加織 (滋賀)																				
副審	稲沢 健一 (香川)																				
Team A	Team B																				
二島	昭和学院																				
福岡	千葉																				
○	●																				
<table border="0"> <tr> <td></td> <td>15 1st</td> <td>8</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>15 2nd</td> <td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>23 3rd</td> <td>15</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>10 4th</td> <td>19</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>OT</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			15 1st	8			15 2nd	4			23 3rd	15			10 4th	19			OT		
	15 1st	8																			
	15 2nd	4																			
	23 3rd	15																			
	10 4th	19																			
	OT																				

【得点経過】



【BOXスコア】

Team A	二島						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則
4	木多良 菜々	✓	0	0	0	0	0
5	小柳 亜結	DNP	0	0	0	0	0
6	力武 旦	✓	0	0	0	0	0
7	中村 夏菜	✓	0	0	0	0	0
8	清水 利祐子	×	14	0	7	0	2
9	篠原 愛佳	×	22	0	10	2	4
10	首藤 祐希	✓	2	0	0	2	0
11	森尾 菜々美	✓	0	0	0	0	0
12	池下 桃佳	✓	0	0	0	0	1
13	今瀬 まやの	✓	0	0	0	0	1
14	樺島 ほたる	×	13	1	5	0	3
15	矢野 聖華	×	9	3	0	0	3
16	四宮 萌夏	✓	3	0	1	1	0
17	梶原 志保	×	0	0	0	0	3
18	森尾 萌乃花	✓	0	0	0	0	0
監督	山崎 修						0
コーチ	唐嶋 裕美						0
合計			63	4	23	5	17

Team B	昭和学院						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則
4	佐々木 清夏	×	6	0	3	0	2
5	山下 莉世	×	4	0	2	0	3
6	池見 碧衣	×	9	0	4	1	2
7	山田 楓	×	2	0	1	0	3
8	西江 瑠加也ワリペ	×	12	0	5	2	0
9	大蔵 彩加	✓	0	0	0	0	0
10	鈴木 夢乃	✓	3	0	0	3	1
11	宮城 朋佳	✓	0	0	0	0	0
12	松尾 響	✓	5	1	0	2	0
13	ダリング 杏奈	✓	2	0	1	0	0
14	保坂 渚	DNP	0	0	0	0	0
15	山嵜 楓	DNP	0	0	0	0	0
16	木下 茜	DNP	0	0	0	0	0
17	渡辺 ひとみ	✓	2	0	1	0	0
18	鈴木 かりん	✓	1	0	0	1	0
監督	一関 智子						0
コーチ							0
合計			46	1	17	9	11

【戦評】

九州ブロック福岡県二島中学校と関東ブロック千葉県昭和学園中学校の対戦。立ち上がり、二島オールコートマンツーマン、昭和2-2-1ゾーンプレスからの2-1-2ゾーンでスタート。昭和#5の3Pで先制。二島も#9のミドルショットで返す。一進一退のゲームとなるが二島#14の速攻が決まり、4点差。#10のフリースロー、#15の3Pとジワジワと点差を広げ、15-8で1Q終了。2Q昭和#6のミドルショット。しかし、二島も#15の3P、#14の速攻からのドライブで引き離す。開始1分30秒、11点差となったところで、昭和がタイムアウト。流れは変わらず、残り1分14秒で昭和2回目のタイムアウト。メンバーチェンジで対応しようとするも、二島#15の3Pで突き放し、30-12で前半終了。

3Q昭和#8のリバウンドショットで追いかけるが、二島も#8のミドルショットで対応。エンドラインスローインからのセットプレー、スチールからのドライブなどで二島は一気に点差を広げる。昭和も#8のポストプレイ、#4の速攻からのミドルショットでつめようとする。しかし、昭和のパスミスから連続得点を奪われ、53-21で3Q終了。4Q昭和#8がゴール下ショットでふんばりをみせるも、エンドラインのスローインをスチールされ、点差がつかまらない。残り1分48秒、昭和タイムアウト。二島は#8を残し、メンバーチェンジ。昭和も最後まで追いつき、63-46で終える。

【戦評記入者】

藤原 正徳